

札幌市の観光マナー

ようこそ札幌へ!観光客の皆様が、札幌での観光をより楽しむためのマナーをご紹介します(お泊りの民泊施設のルール等につきましては、それぞれの施設にご確認ください)。
裏面には、緊急時の連絡先や災害時の避難、観光情報をお知らせします。

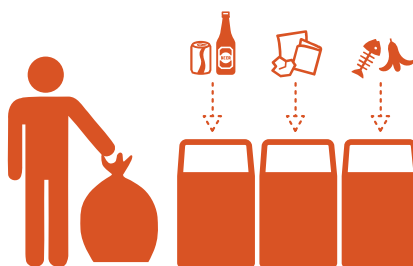
騒音に 注意しましょう

大声での話し声や楽器の演奏、床の振動などは思った以上に響きます。
特に早朝や夜間は周囲にご配慮ください。



ごみ処理のルールを 守りましょう

札幌市には、ごみ処理に関するルール(分別方法など)があります。
お泊りの民泊施設の説明に従い、ごみを処理してください。



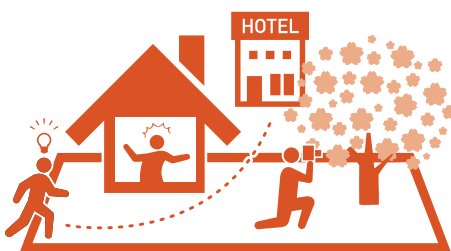
備品を持ち帰るのは やめましょう

民泊施設や店舗等の備品を勝手に持ち帰るのは、犯罪となるおそれがあります。
持ち帰ってよいかわからない場合は、民泊施設や店舗等におたずねください。



住居の敷地等への 無断侵入はやめましょう

「通り抜けて近道したい」「建物や庭を近くで見たい」など、軽い気持ちで入ったつもりでも、その住民は不審者が来たと思い驚いてしまいます。



SNS等への無断掲載は やめましょう

観光地などで住民等の写真や動画を無断でSNS等に掲載するのはやめましょう。
撮影が認められている場所やモノは積極的に掲載し、札幌の魅力を広めていただくと嬉しいです。



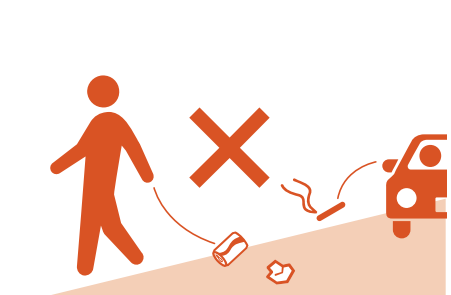
タバコは決められた 場所で吸いましょう

路上や吸い殻入れが設置されていないところでの喫煙はやめましょう。
また、飲食店等については、禁煙、または分煙としている場合があります。



ごみやタバコのポイ捨ては やめましょう

札幌市は美しい街づくりを推進しています。
ごみやタバコの吸い殻はそれぞれ決められた場所に捨てましょう。



横に広がって歩くのは やめましょう

おしゃべりや観光に夢中になり、他の歩行者や車の妨げとなって歩いていませんか?
道を譲り合い、互いに気持ち良く歩きましょう。



列に並ぶときは 順番を守りましょう

チケット売り場や地下鉄乗り口など、急いでいるのは皆同じです。
ゆったりとした気持ちで自分の順番がくるのを待ちましょう。



緊急時の連絡先

警察



コールナンバー

110

火事



コールナンバー

119

けが・急病



●夜間・休日に対応している電話相談窓口・医療機関

急な病気やケガで困ったときの電話相談窓口

救急安心センターさっぽろ

【開設時間】24時間 【休日】年中無休

#7119

*左の番号がつかない場合は
こちらへ
011-272-7119

夜間・休日に受け入れ可能な病院

札幌東徳洲会病院

011-722-1110

【診療時間】平日17時～翌9時 土曜・日曜・祝日9時～翌9時 【住所】札幌市東区北33条東14丁目3-1

*来院前に電話連絡が必要です。

内科・小児科・耳鼻科・眼科 札幌市医師会

夜間急病センター (WEST19)

011-641-4316

【診療時間】内科・小児科:19時～翌朝7時、耳鼻科・眼科:19時～23時 【休日】年中無休 【住所】札幌市中央区大通西19丁目WEST19 1F

*日本語での意思疎通が可能な方がご利用ください。

歯科 札幌歯科医師会

口腔医療センター

011-511-7774

【診療時間】19時～23時 【休日】年中無休 【住所】札幌市中央区南7条西10丁目(札幌歯科医師会館1F)

*日本語を話せる方と一緒に来院ください。

●その他、旅行時に困った場合の相談窓口

札幌市コールセンター

011-222-4894

【開設時間】8時～21時 【休日】年中無休 【E-mail】info4894@city.sapporo.jp



冬期災害時の避難について

地震などの災害に遭った際は、あわてず身の安全を確保しましょう。

冬期災害時は以下の点にご注意ください。

- 札幌の冬は、気温が-10℃以下になる日も多いです。
逃げるときはコートと手袋などの防寒対策をしましょう。
- ストーブの火を消して避難しましょう。
- 雪で道がふさがれていることがあります。広い道を通りましょう。
- 水道・電気・ガスが使えなくなることがあります。

災害時ポケットガイド

災害時に役立つ情報を
1枚にまとめました。



QRコードからアクセス▶

観光
情報



札幌市の公式観光ウェブサイト

ようこそSAPPORO

